

(別紙2)

山ノ内町議会懇談会実施結果報告書

日 時	令和 8 年 7 月 22 日 (水) 午前 10 時 30 分から午前 12 時 00 分まで
場 所	役場 401 会議室 (参加者数 14 人)
協 力 団 体	わくわく商店街実行委員会
議員役割分担	司会進行 高田佳久 記録者 畔上恵子 (出席議員) 高田佳久・畔上恵子・塚田一夫・湯本晴彦 渡辺正男・小林克彦・山本光俊・湯本るり子 志鷹慎吾・徳竹栄子・白鳥金次
次第(担当者)	1. 開会 畔上恵子 2. あいさつ (1) 社会文教常任委員長 高田佳久 (2) わくわく商店街実行委員長 高相美智子 3. 自己紹介(参加者名簿による) 4. 懇談事項 信州流まめってえ読本(H25年)から、映像視聴 資料説明(社会福祉協議会理事 鈴木浩史) (1) わくわく商店街設立の経緯 (2) 組織活動における困りごとなど (3) その他
主な質疑内容	質問(議員) ⇒必要な取り組みと感じた。今後も継続していけるよう議員としてもバックアップしていきたいと思った。 回答(実行委員会) ⇒ぜひ、バックアップを願いたい。 質問(議員) ⇒15年間で来客の急変などは。 回答(実行委員会) ⇒特にはないが、場合によってはデイサービスの看護師に対応してもらおう。 質問(議員) ⇒町からの支援(補助など)は。 回答(実行委員会) ⇒送迎時のシルバーの運転手代を負担していただいている。 質問(議員) ⇒商品はどうしているのか。 回答(実行委員会)

	⇒商工会の 9 店舗が加盟し、商品搬送をしている。 質問（議員） ⇒元気はがきの取り組みとは 回答（実行委員会） ⇒安否確認の取り組みで今はおこなっていないが、当時は文章を中学生に書いてもらい、郵便局が手渡しで配達していた。 質問（議員） ⇒今後の展開など、やりたいことは。 回答（実行委員会） ⇒コロナ禍では会えない時期があり、利用者の集いを開催したことがあり、これからも地域ごとに実施していきたい。
主な意見提言	要望（実行委員会） ⇒わくわく商店街の取り組みを町民の皆さんに知っていただきたい。社会福祉協議会が発行の「ちからこぶ」には記載されている 回答（議員） ⇒議会だより 149 号（10 月発行）の「みんなのひろば」にわくわく商店街の記事を掲載し、周知をはかりたいので寄稿を依頼をしたい。
その他反省事項等	特になし